



2024 年春号

特定非営利活動法人 成年後見センターもだま

〒525-0027 草津市野村八丁目 5 番 19 号

サニーハイツピア 105 号室

TEL: 077-598-0246 FAX: 077-598-0888

E-mail modama.npo@triton.ocn.ne.jp

No. 69



5月は「孤独・孤立対策強化月間」

国では、大きな社会問題となっている孤独・孤立について、社会全体で総合的に進めていくために5月を「孤独・孤立対策強化月間」と定めています。

生き方の多様性、家族や地域関係の変化、人間関係の希薄や貧困問題等から、孤独・孤立という言葉が注目されるようになり、そして2つの言葉を並べて書かれることが多くなってきたように思います。では、それぞれどういう意味なのか、またどういう状態を言うのか。よく使うインターネットで検索してみると、孤独は、ひとりぼっちである精神的な状態を指し、寂しいことという感情を含めて用いられることがある。孤立は、つながりや助けのない状態を指す。社会的に孤立していると孤独を感じる可能性は高まるが、必ずしも孤立している人が孤独を感じているわけではない。とありました。確かにその状況と感情というとらえ方がありますが、つながりがないということは同じです。

もだまには、4市の各地域包括支援センター（14カ所）を始め、行政や介護事業所、障がい者支援事業所、本人の親族、病院など、市民との関わりのある機関や団体などから毎日そこそこ多くの相談が寄せられます。高齢で病気になって頼れる親族等がない、障害があって今まで家族と一緒に生活していたが親が病気になった、親が亡くなったなど、生活の状況は様々ですが、社会との接触がない中での孤立、生活の困難さからの相談など、成年後見制度の利用だけではなかなか解消されません。制度の利用も含めご本人に関わる人たちのチームで支えるつながりを作りながら、孤立からの解消の糸口になれるようチームの一員として活動を続けています。

日ごろから、もだまの活動にご理解・ご協力くださっています皆様、今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

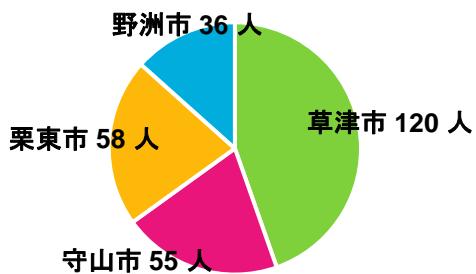
第17回の総会を5月26日（日）に開催します。当日は、大津市社会福祉協議会地域福祉課の森野様にお越しいただき、地域にある様々な事例を通して、社協という団体、組織ならではの活動、取り組みについてのご報告やその思いをお話しいただきます。

ぜひ、お越しくださいますようご案内いたします。

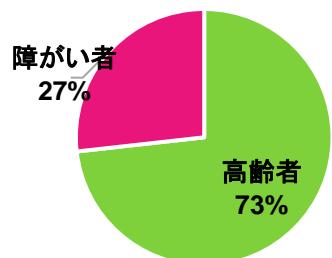
1. 相談支援の活動実績 (R5.4～R6.3)

(令和5年度成年後見制度利用促進委託事業)

市別相談人数

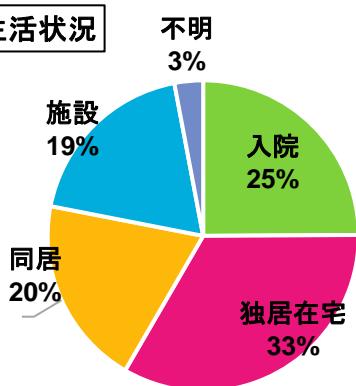


相談対象



年間相談件数269件(人)、うち新規189件、継続が80件、家裁への申立は80件でした。(R5相談件数244件 申立て件数54件)

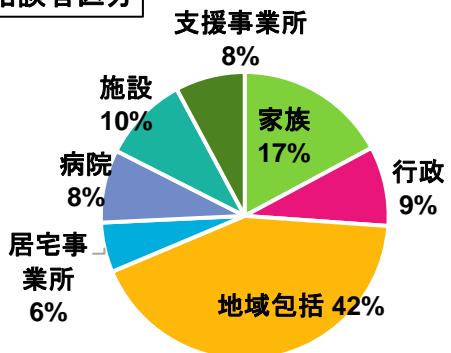
生活状況



同居の場合、高齢者や、障害のあるお子さんでご本人のキーパーソンになれる方は少ないです。

65歳以上を高齢者としています。
昨年度の高齢者は61%でした。

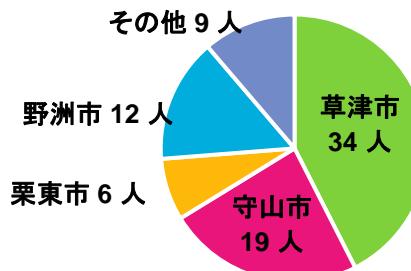
相談者区分



各市の地域包括支援センターからの相談が多いですが、それぞれの窓口で相談できる仕組みもあります。

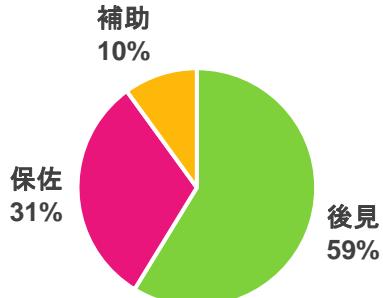
2. 法人後見活動 (R6.3月末受任状況)

市別受任件数



年間80件を受任し、R6.3月末では76人となりました。在宅生活者は全体の45%です。

類型別件数



類型別では、後見47件、保佐25件、補助8件です。

湖南圏域成年後見制度利用促進

4市共通の「アクションプラン」が策定されました

国の「成年後見制度利用促進基本計画」を受けて、令和3年度に4市（草津市、守山市、栗東市、野洲市）から中核機関を委託され、その事業を実施するうえでの仕組みに協議会が設置されています。協議会では、専門職や関係者、行政など、関係者間での協議、情報共有や連絡調整を図り、湖南圏域における高齢者や障がい者等の権利擁護の推進を図ることに取り組んでいます。

4市では、すでに地域福祉計画等で権利擁護支援の政策を実施されていますが、今回、湖南地域における成年後見制度の利用促進にかかる基本的な方向性を示すとともに、その目標や重点的な取組等を明確にするアクションプランが策定されました。今後は、プランに基づき、行政、関係機関や団体等、そもそもだまは、プランの基本理念である「権利と利益が守られ、いつまでも安心して、

地域とつながりながら、自分らしく暮らせるまち」の実現に向けて取り

組むことになります。



「湖南ネット懇」の活動について

湖南圏域の成年後見制度ニーズに、受任者となる専門職の数が足りないことが課題となっていることをきっかけに、県内の専門職団体の主に湖南圏域で活動されている弁護士、リーガルサポート、ぱあとなあの会員、そもそもだまが集まり、気軽に相談し合える関係づくりを進めるため、令和3年度に「湖南ネット懇」を立ち上げました。このつながりを通して、専門職団体を始め、4市行政、事業所など関係者の方々と事例報告会や交流会、研修会、課題に向けた意見交換、そもそもだまが申立支援する際の困難ケースの受任者調整など、不定期的ではありますか活動を続けています。

昨年度は、「適正な後見人等候補者を選出するための手立て」について専門職委員との意見交換をしました。有効な方策は見つかっていませんが引き続き話し合いをしていくこととしています。

また、行政から、市長申立てにおける受任者の選定についての課題や悩みの相談や意見があり、市長申立ての具体事例を参考に受任者の選任をどのように調整していくのか、専門職の委員さんにもご協力いただき、試行的に4市共有の検討資料や様式内容等について検討していく予定です。



2024 年度 出張相談会のご案内（年間）

- ・成年後見制度のしくみや手続きの方法などについてのご相談をお受します。
- ・お住まいの市域に関係なく、どこの会場でも相談いただけます。
- ・**予約は不要** • **相談無料** • **秘密厳守**
- ・内容によっては、専門の機関におつなぎします。

～お気軽にお越しください～

野洲会場		栗東会場		守山会場	
6/2 (日)	10/1 (火)	8/8 (木)	12/2 (月)	9/13 (金)	R6 1/17 (金)
13:30~16:00		13:30~16:00		13:30~16:00	
*やすまる広場 と同時開催（野洲図書館内）	野洲図書館内 「カフェおこし やす」と同時開催	栗東市役所2階 第2会議室	守山市役所 2階 防災会議室		

第17回 通常総会のご案内

日 時 : 令和6(2024)年 5月 26日(日)
10:00~12:00



場 所 : キラリ工草津 4階 402会議室
(草津駅東口から東へ徒歩5分 フレンドマート横)

*人と人をつなぎ、多様な居場づくりをとおして、排除から配慮のまちづくりに取り組む大津市社会福祉協議会の活動を 地域福祉課の森野課長にお話しいただきます。



●正会員年会費●

個人 1口 3,000円
団体 1口 10,000円

●賛助会員年会費●

個人 1口 2,000円
団体 1口 5,000円

「もだま」の活動趣旨にご賛同いただける方を募集しています。

個人、団体を問わず皆様の入会を心よりお待ちいたしております。



※ご入会・ご支援の申込みは、所定の振込用紙がありますので事務局までご連絡下さい。

TEL: 077-598-0246 FAX: 077-598-0888 E-mail: modama.npo@triton.ocn.ne.jp